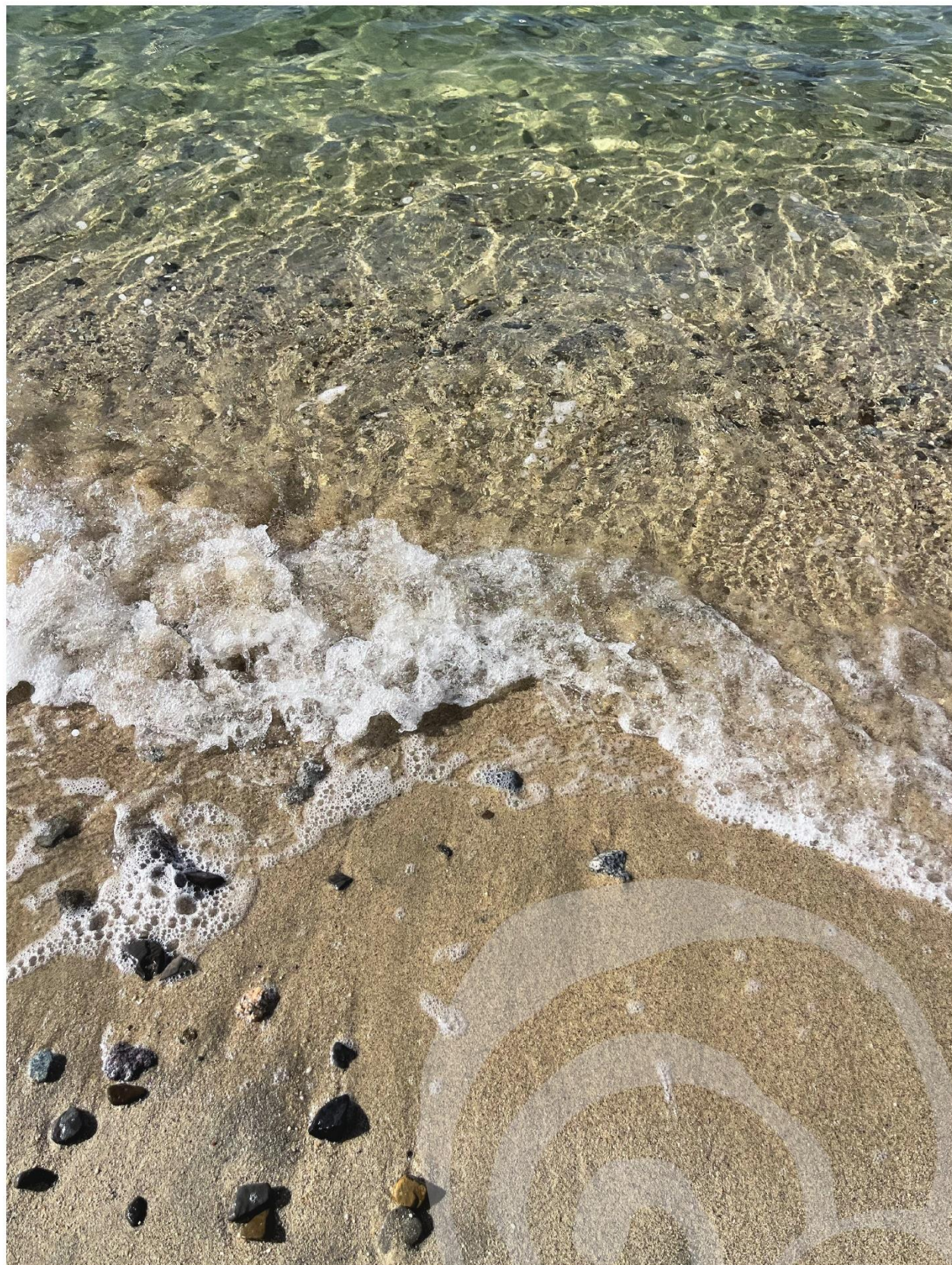




企画展 さとうゆうじ＋ゆき「ぐる guru 2人展」 vol.8

2025/7/26(sat) ～ 8/24(sun) 高松市石の民俗資料館 企画展示室・エントランスホール

□アーティストトーク：8月16日（土）14:00～ □サヌカイトコンサート8月10日（日）11時～、13時～、15時～

主催：高松市石の民俗資料館 協力：高松市石の民俗資料館友の会



「ぐる guru」とは水や植物・気象など、全ての自然に存在する「渦」のことで、制作における2人のキーワード。目に見える物だけでなく、過去・現在・未来という時間も「ぐる guru」と渦を巻いています。本展では自然や時間の流れの中を行ったり来たりしながら制作している2人が、それぞれの素材を対比させることなく融合した空間構成を試みます。

<さとうゆうじ プロフィール>

坂出市生まれ。

東京造形大学彫刻科卒業後、個展を中心に発表を続ける。2015年以降は「monkei」と「びーのすみか」、2つのテーマを中心に展開。ギャラリーでの展示に加え、灯り、庭園、温泉などをアートワークとして制作。

また「微遊」と名付けた自由旅で世界の遺跡を歩くことをライフワークとし、さまざまな文化や風土に触れることでエネルギーを充電中。

2015年 坂出市民美術館開館30周年記念「さとうゆうじ展」(坂出市民美術館企画)

2016年「Sausalito Art Festival」出品 (USA・カリフォルニア・サウスリット)

2017年「CROSSPOINT」交差する視線-20の表現出品(香川県立ミュージアム企画)



<さとうゆき プロフィール>

高松市生まれ 1993年多摩美術大学美術学部彫刻科卒業

ゆうじと訪れたメキシコやラオス・タイで暮らしの中で、ごく自然に使われている美しく頼もしい布に出会い、小さな憧れを持つようになる。長男が生まれ、「子どもに着せたい服がないなあ」と思ったことで布に触り始める。家族との暮らしの中で、バッグやエプロン等その時々に必要な布ものがひとつひとつ増えていく。今一番心地良いのは、海や空や光を想って色やステッチを重ねること。旅と海をキーワードに心の海の小さな景色を切り取った「うみのかげら」を作りつつ遠くを想い、空想・妄想旅に忙しい。

2022年アートプロジェクト「うみのかげらに旅の記憶を浮かべる」をスタート。

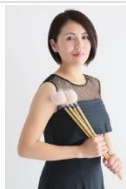
旅人たちの「いつかの味や香りの記憶」と「その後ろにある物語」を作品に浮かべてもらう企画を進行中。

アーティストトーク

8月16日(土) 14時~15時
作家による作品解説します。
展示会場内で実施
予約不要
無料(但し、観覧料は必要)

サヌカイトコンサート「ぐる guru」の景色に石の音

8月10日(日) 11時~、13時~、15時~、各回30分程度
サヌカイト奏者「林千景」による演奏
作品空間に自然や時間の流れを感じるサヌカイトの音色が共鳴します。
エントランスホール
予約不要、無料



林 千景(はやし ちかげ)
香川県三豊市生まれ。坂出市在住。
香川県立坂出高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部音楽科卒業。
エリザベト音楽大学大学院研究科修士課程修了。
マリンバ、サヌカイト奏者。

会 期: 2025年7月26日(土)~8月24日(日)

開館時間: 午前9時~午後5時(展示室への入室は午後4時30分まで)

休 館 日: 月曜日(休日の場合は翌平日)

観 覧 料: 一般300円(240円) 大学生200円(160円) 高校生以下無料

※()内は20人以上団体料金

- ・65歳以上の方は、長寿手帳等年齢を確認できるものの提示で観覧料免除
- ・身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者は、手帳又は「ミライロID」提示で観覧料免除
- ・高松市キャンパスメンバーズ制度に加盟する大学の学生は、学生証の提示で観覧料免除

主 催: 高松市石の民俗資料館 協 力: 高松市石の民俗資料館友の会

高松市石の民俗資料館

〒761-0121 高松市牟礼町牟礼1810 TEL087-845-8484

